

## 平成27年度 指定管理者年度総合評価表

(平成27年4月～平成28年3月実施分)

作成日	平成28年 6月 2日
-----	-------------

### ■指定管理者概要

施設名	八戸市史跡根城の広場		
所在地	八戸市大字根城字根城、字東構、字下町、字西ノ沢、根城八丁目地内		
施設概要	八戸市博物館の野外学習施設として設置 市民等の歴史学習の場、憩いの場に資することを目的とする。 中世城郭である国史跡根城跡を復原整備した史跡公園（整備面積約30,000㎡） 復原建物関係……主殿、馬屋、工房、鍛冶工房、板蔵、門、柵、塀、四阿等 植栽関係………薬草園、張り芝、実のなる木、鑑賞の対象となる木、シダレザクラ・イチイ・ツツジ等の植栽物		
指定管理者	名称	公益社団法人八戸観光コンベンション協会	
	代表者	会長 大黒 裕明	
	所在地	八戸市内丸一丁目1番2号	
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日		
指定管理者の業務	根城の広場で行う事業の企画及び実施に関する業務 根城の広場の施設、設備等の維持管理に関する業務 根城の広場の管理業務に付随して必要となる附帯業務 その他八戸市教育委員会が必要と認める業務		
市所管課 (問合せ先)	教育委員会 博物館		
	電話	0178-44-8111 (直通)	
	E-mail	haku@city.hachinohe.aomori.jp	

### ■指定管理者による自己評価

評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「日本百名城」に認定されている根城の各施設の管理にあたって、八戸市教育委員会と綿密な打合せをし、細心の注意を払い管理運営を行ってきた。特に広場利用者の安全確保を図るために枯れ木や危険木の調査を行い、伐採、撤去を実施した。</li> <li>・職員の防災意識の啓蒙を図り、緊急時に早急な対応ができるように体制を整えた。</li> <li>・県内外へのPRのため、ポスターを作成し、日本百名城の各施設、県内主要施設及び市内商店などへチラシとともに配布を行った。また、HP更新やスタッフによるブログの情報発信を行った。各種事業「史跡根城さくらまつり」「根城記念祭」「史跡根城まつり」や「根城おもしろ講座」を継続して開催した。特に、平成20年度から始めた「史跡根城えんぶり撮影会」は年々好評を博しており、今年は天候にも恵まれ来場者数も増加（2日間/371人）した。えんぶり写真コンテストは根城での撮影会の応募が入賞するなどPRの相乗効果が見られた。</li> <li>・当初、冬の集客のために始めた、通年型体験工房（八幡馬の絵付け、烏帽子の制作等）では年々八幡馬の絵付けが好評になり、当協会の着地型旅行商品「ローカル旅」パンフレットでも紹介し集客につながっている。</li> </ul>
今後の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・史跡の整備は現状を維持することを一番に考え、施設の老朽化が進む中で、保守管理は日常点検を強化するとともに、八戸市との連携を図り、引き続き広場利用者の安全確保に努めたい。</li> <li>・4月6日「城の日」に根城PRのため、来訪者へ記念に残るイベントを開催したい。</li> <li>・大型客船の八戸港寄港時に市内観光コースに「根城」への立ち寄りを勧誘していきたい。</li> <li>・しだれ桜の開花時期に合わせたPRを検討したい。</li> <li>・ボランティアガイドグループとの連携を密にし、広場利用者への充実を図りたい。</li> <li>・来訪者のアンケート調査を集約し、現状把握し、誘客促進に活用する。</li> </ul>

■市（所管課）の総合評価

<p>評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 協定書や業務基準書、事業計画書に基づき、全体的に良好な管理運営がなされていた。</li> <li>・ 清掃、草刈り、芝生育成管理、植栽管理等の維持管理業務が適正に実施され、施設の景観が良好な状態に保たれていた。来場者へのアンケート調査では、復原建造物や景観等の全体的な印象で前年度に引き続き高評価（満足度 85%）が得られた。また、27 年度は、景観づくり部門で八戸市景観賞を受賞した。</li> <li>・ 植栽管理においては、再委託による定期的な剪定のほか、必要に応じ根城の広場職員が枯れ木等の伐採、撤去を実施し、大雨や強風の際には見回り点検をするなど、安全管理に努めていた。</li> <li>・ 「史跡根城まつり」や「根城おもしろ講座」等、各種事業を多数実施した。各事業全体の参加者数は前年度を上回り、年間入場者数の増加につながった。講座参加者や施設入場者にアンケート調査を実施し、来場者の要望等に応えるよう努めていた。</li> </ul>
<p>指摘事項</p>	<p>特になし。</p>

[評価：◎非常に良い、○良い、△やや悪い、×悪い、—評価不能]

■管理運営状況に係る個別評価

<p>1 管理状況</p>		
<p>指標</p>	<p>評価</p>	<p>評価に対する説明</p>
<p>開館時間、休館日の運用</p>	<p>◎</p>	<p>業務基準書に示された内容と比べ休場日を減らし、市民サービスの向上に努めていた。 ・ 休場日に 2 回臨時開場した。</p>
<p>法令の遵守</p>	<p>○</p>	<p>関係法令を遵守していると認められた。</p>
<p>適正な人員配置</p>	<p>◎</p>	<p>業務基準書に示された配置基準以上の人員を配置していた。 ・ 史跡根城まつりや各種自主事業では、更に人員を増員し対応した。</p>
<p>従事者の労働環境確保</p>	<p>○</p>	<p>労働関係法令が遵守されていた。 ・ 最低賃金等の労働関係法令が遵守されていた。</p>
<p>協働のまちづくりへの協力</p>	<p>○</p>	<p>提案内容と同水準の地域貢献活動が行われていた。 ・ 地域の公園の清掃活動を実施していた。</p>
<p>従事者の教育・研修</p>	<p>◎</p>	<p>従事者の教育や研修が非常に良く行われていた。 ・ 施設の管理運営に必要な研修会に従業員を参加させていた。 ・ 根城の歴史に関する研修会等にも従業員を参加させ、知識の修得に努めていた。</p>
<p>緊急事態への対応</p>	<p>◎</p>	<p>事故、災害等の緊急事態への対応（準備）が非常に良くできていた。 ・ 強風や大雨等の際には、見回り点検、施設・設備等の応急処置等迅速な対応を行っていた。 ・ 消防計画を作成し、適正に消防訓練を実施した。</p>
<p>文書の管理保存</p>	<p>○</p>	<p>文書取扱規程が整備され、作成、受領した文書が適切に管理されていた。</p>
<p>報告書等の提出</p>	<p>○</p>	<p>事業計画書、月例業務報告書、事業報告書、その他報告等が適切に提出されていた。</p>
<p>使用料の徴収事務</p>	<p>○</p>	<p>使用料の徴収事務が適切に行われていた。</p>
<p>口座管理、経理の区分</p>	<p>○</p>	<p>指定管理業務に関する収支は専用口座で管理し、経理区分も整理されていた。</p>

通帳、印鑑の管理	○	通帳と印鑑の管理が適切であった。 ・通帳、印鑑をそれぞれ別の社員が管理していた。
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償	—	事例なし。
指定管理開始前における準備	—	21年度から25年度、26年度から30年度と継続して指定管理者の指定を受けているので、対応なし。
管理終了後における引継ぎ	—	21年度から25年度、26年度から30年度と継続して指定管理者の指定を受けているので、引継ぎなし。
重要事項の変更の届出	—	届出の必要な事例なし。
施設の使用許可及び条件	○	施設使用許可が施設設置条例に基づき適切に行われていた。 (施設の使用制限、使用条件の変更、入場拒否はなかった。)
施設、設備の保守管理	○	施設、設備の保守管理(点検や修繕等)が適切に行われていた。
備品の管理	○	備品の管理(点検や修繕等)が適切に行われていた。
清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務	○	清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務が適切に行われていた。 ・警備業務、消防設備保守点検業務、浄化槽維持管理業務、植栽管理等業務、草刈り作業等業務、芝生育成管理等作業業務、ごみ収集業務はそれぞれ外部業者に委託していた。 ・業務報告書及び一部現地確認により実施状況を確認した。

## 2 運営状況

指標	評価	評価に対する説明
入場者数の状況	◎	入場者数は前年度実績を上回った。 26年度実績 17,901人 27年度実績 18,273人(対前年度比102%)
根城おもしろ講座開催状況	○	参加者数は前年度実績を下回ったが、アンケート調査では参加者の満足度が高かった。 26年度実績(講演会3回、体験講座7回)373人 27年度実績(講演会3回、体験講座7回)265人(対前年度比71%) ・毎回アンケート調査を実施し、関心の高いテーマの把握に努めていた。 ・希望者には講座の案内を送付し、周知に努めていた。 ・歴史講演会はリピーターが全体の半数を超えており、内容に対する満足度の高さがうかがえる。
史跡根城まつり開催状況	◎	入り込み数は前年度実績を上回った。 26年度実績 4,872人 27年度実績 5,360人(対前年度比110%) ・八戸発祥の地「根城」の歴史と郷土に対する認識を深めるとともに、伝統的な文化芸能に親しむことを目的に毎年開催している。入り込み数は安定しており、地域の恒例行事として定着しているものと思われる。 ・今年度は、チラシの配布枚数を増やしたり、テレビ番組での広報等、周知方法を工夫していた。

自主事業	◎	<p>自主事業を多数実施し、入場者増等に大きな効果があった。</p> <p>4月～5月 史跡根城(主殿)で鎧を着よう 着用者 305 人</p> <p>5月 史跡根城さくらまつり 入り込み数 1,253 人</p> <p>根城記念祭 入場者 132 人</p> <p>9月 根城南部杯グラウンド・ゴルフ大会 参加者 390 人</p> <p>2月 史跡根城・えんぶり撮影会 入り込み数 371 人</p> <p>通年 ものづくり体験工房 (40回) 参加者 165 人</p> <p>27年度自主事業参加者合計 2,616 人 (対前年度比 99.6%)</p>
その他の取組 (運営に関する工夫)	◎	<p>自主的な取組を行った結果、サービスの向上に大きな効果があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雨傘や靴カバーを用意し、雨天時でも快適に見学できるよう配慮していた。</li> <li>・夏場には日傘、うちわ、麦茶を用意し、好評だった。</li> <li>・菓草園内説明板の古くなったものを、従業員が随時手作業で修理していた。</li> </ul>

3 収支状況

指標	評価	評価に対する説明																																																		
指定管理業務の収支状況	○	<p>収支計画を達成し、黒字であった。</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table border="1" data-bbox="630 896 1460 1366"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>収支計画</th> <th>収支実績</th> <th>前年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">収入①</td> <td>指定管理料</td> <td>38,028,000</td> <td>38,028,000</td> <td>37,907,000</td> </tr> <tr> <td>修繕料繰越金</td> <td>1,188</td> <td>1,188</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他収入</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>82,496</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>38,029,188</td> <td>38,029,188</td> <td>37,989,496</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">支出②</td> <td>人件費</td> <td>13,774,000</td> <td>13,490,504</td> <td>13,420,630</td> </tr> <tr> <td>維持管理経費</td> <td>21,690,188</td> <td>21,238,843</td> <td>21,051,506</td> </tr> <tr> <td>事業費・一般事務費</td> <td>1,465,000</td> <td>1,325,641</td> <td>1,612,798</td> </tr> <tr> <td>租税</td> <td>1,100,000</td> <td>1,160,373</td> <td>1,132,282</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>38,029,188</td> <td>37,215,361</td> <td>37,217,216</td> </tr> <tr> <td>次年度修繕料繰越金③</td> <td>0</td> <td>900</td> <td>1,188</td> </tr> <tr> <td>収入－支出(①-②-③)</td> <td>0</td> <td>812,927</td> <td>771,092</td> </tr> </tbody> </table>	項目	収支計画	収支実績	前年度実績	収入①	指定管理料	38,028,000	38,028,000	37,907,000	修繕料繰越金	1,188	1,188	0	その他収入	0	0	82,496	計	38,029,188	38,029,188	37,989,496	支出②	人件費	13,774,000	13,490,504	13,420,630	維持管理経費	21,690,188	21,238,843	21,051,506	事業費・一般事務費	1,465,000	1,325,641	1,612,798	租税	1,100,000	1,160,373	1,132,282	計	38,029,188	37,215,361	37,217,216	次年度修繕料繰越金③	0	900	1,188	収入－支出(①-②-③)	0	812,927	771,092
項目	収支計画	収支実績	前年度実績																																																	
収入①	指定管理料	38,028,000	38,028,000	37,907,000																																																
	修繕料繰越金	1,188	1,188	0																																																
	その他収入	0	0	82,496																																																
	計	38,029,188	38,029,188	37,989,496																																																
支出②	人件費	13,774,000	13,490,504	13,420,630																																																
	維持管理経費	21,690,188	21,238,843	21,051,506																																																
	事業費・一般事務費	1,465,000	1,325,641	1,612,798																																																
	租税	1,100,000	1,160,373	1,132,282																																																
	計	38,029,188	37,215,361	37,217,216																																																
次年度修繕料繰越金③	0	900	1,188																																																	
収入－支出(①-②-③)	0	812,927	771,092																																																	
自主事業の収支状況	○	<p>収支計画を概ね達成し、黒字であった。</p> <p>収入 767,414 円 (計画 785,020 円、前年度実績 840,284 円)</p> <p>支出 703,831 円 (計画 722,020 円、前年度実績 764,954 円)</p> <p>収入－支出 63,583 円</p>																																																		

4 運営に係る体制整備状況等の状況

指標	評価	評価に対する説明
利用者満足度の把握	○	利用者アンケート調査及びその結果を活かす仕組みができていた。 ・常時、施設内にアンケート用紙を設置し、来場者の意見・要望等に応えるよう配慮していた。全体的な印象（復原建造物・景観等）、展示内容、案内板・説明版・リーフレット等の内容の満足度は、平均81%であった。 ・「根城おもしろ講座」では、毎回、参加者にアンケート調査を実施し、満足度は平均81%であった。
施設概要(利用方法)の周知	○	施設概要や利用方法等を、ホームページやポスター・チラシの配布、各種広告等で積極的に周知していた。 ・ポスターとチラシを、県内外の近隣市町村及び博物館・美術館・図書館等の施設、道の駅等に配布していた。 ・ホームページでは、スタッフのブログ形式で行事の案内や施設の様子を紹介するなど、こまめな情報発信に努めていた。
苦情・要望等の受付体制	○	苦情・要望等の受付体制を明示し、周知していた。 ・利用者アンケート調査の中で、意見・要望等を受け付けていた。 ・施設内2箇所にアンケート回収箱を設置していた。
苦情・要望等への対応	○	苦情・要望等に対し、適切に対応していた。 26年度実績 2件（苦情2件） 27年度実績 8件（苦情4件、要望4件） ・アンケート調査の結果は月例業務報告書で市へ報告し、可能なものは随時対応していた。
個人情報の保護	○	個人情報保護の規程が整備され、遵守されていた。（運用実績なし）
情報公開	○	情報公開の規程が整備され、遵守されていた。（運用実績なし）
秘密保持義務	○	秘密保持義務が守られ、従業員に随時注意を促すなど、適切に対応されていた。
環境への配慮	○	環境に配慮した省エネルギーへの取組、リサイクルの推進等が適切に行われていた。

■他の事業評価実施状況

1 セルフモニタリング

	実施状況
自主点検状況	・施設内の建造物は毎日の清掃時に、備品は年に2回点検を行い、必要と思われる事項については、その都度、市へ報告した。 ・来場者へのアンケート調査の結果について、可能なものは随時対応していた。

2 定期モニタリング

	実施状況
定期報告状況	月例業務報告書、年間業務報告書が遅滞なく提出され、内容も適切であった。

## 3 随時モニタリング

実地調査状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	9回	5月19日	担当	・備品の確認
		5月20日	副館長 担当	・帳簿類の確認
		5月27日	副館長 担当	・施設の管理運営に関する打合せ ・修繕実施状況確認
		6月25日	担当	・修繕実施状況確認
		6月27日	担当	・大雨による施設の被害状況確認
		8月20日	担当	・修繕実施状況確認
		10月2日	担当	・強風による施設の被害状況確認
		3月2日	副館長 担当	・今年度の収支状況確認 ・次年度の事業計画と収支計画に関する打合せ
		3月16日	担当	・施設内建造物の破損状況確認
実施結果				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記のほか、各種事業の実施状況及び施設の維持管理業務実施状況を、必要に応じ随時確認した。</li> <li>・事業の実施及び施設の維持管理は、適切に行われていた。</li> <li>・大雨や強風により被害があった際は、応急処置等迅速に対処し、市への報告も速やかに行われた。</li> <li>・帳簿類は整備され、事務処理も適正に行われていた。</li> </ul>				